

平成 24 年

神無月講 粋な江戸小唄

10月（神無月）講は、江戸の風情を今に残す向島百花園で、江戸遊びを楽しもうという趣向です。向島百花園は、文化年間（1804年～）に佐原鞠烏という骨董商が作ったものですが、ここには、大田南畝・酒井抱一・亀田鵬斎・加藤千蔭・村田春海など当時の江戸文化人を代表する面々がそれぞれ梅を寄贈したり、名物（梅干・隅田川焼き）を企画したり、はたまた額や詩や文を作ったりしています。いわば江戸の「百花園連」が集ったところでした。

こうした由緒正しい場所で、一部「投扇興と庭園散策を楽しむ」二部「小唄と宴会と十三夜を楽しむ」という二部構成の企画を用意しました。フル参加もよし、二部のみ参加も結構。大勢の連衆のご参集を期待しています。



春日とよ小宏 師匠

1部「投扇興と園内散策」（13時半～15時）

投扇興 世話人仲下 [投扇連ブログ](#)

2部「江戸小唄と宴会」（15時～19時）

春日とよ小宏師匠

お手伝い 春日豊宏恒

解説 [寿々方](#)



プロフィール

春日とよ小宏（かすがとよひろ）

平成8年より小唄を教え始め、「宏芽会」を主催し、報知新聞、東京新聞、ヴィクター、春日会等小唄会に出演。麻布と銀座交詢社に稽古場を持つ。



開催日：2012年10月27日(土)

会場：[向島百花園](#)

開催時刻：13時30分～19時

会費：5000円(食事代を含む)

定員：32名(会員のみ)

最寄り駅：東武伊勢崎線「東向島」下車 徒歩8分

京成押上線「京成曳舟」下車 徒歩13分

JR亀戸駅よりバス：日暮里行き「百花園前」下車 徒歩約3分